

2024 年 U23 ナショナルチームについて

「2024 年 U23 ローイング世界選手権日本代表選手選考方針（2023 年 12 月 15 日付）」に基づき、2 月 26 日（月）～28 日（水）、戸田ボートコースにて「2024 年シニア・U23 ナショナルチーム選考レース（SBS 本戦）」を実施し、その結果、下記の選手を「2024 年 U23 ナショナルチーム」として決定（内定）いたしました。

本決定は選考委員会による選手選考の合理性について、検証・審査を経たものです。今後理事会の承認をもって正式決定となります。

下記の選手の中から、SBS 本戦結果ならびに今後の強化合宿内で実施する 3 月 5 日（火）～6 日（水）【予備日：3 月 12 日（火）、13 日（水）】の評価レースの結果によって、「2024 年 U23 ローイング世界選手権（8 月カナダ・セントキャサリン）日本代表選手」が確定します。

また、U23 ローイング世界選手権日本代表「以外の選手」は、インターナショナルレガッタ（欧州開催）等に参加する場合があります。

なお、今後 WR 等から発表される新たな方針等、事情の変更があった場合には、必要かつ合理的な範囲で変更することがあります。

SBS 本戦結果の詳細は、別紙「SBS 本戦決勝レース記録（%IDT）」をご参照願います。

記

【女子】（種目は SBS 本戦時）

W1x 浅井 奏音（仙台大学）

LW1x 新見 萌恵（東京海洋大学）、猪野 日向子（早稲田大学）

【男子】（種目は SBS 本戦時）

M1x 宮口 大誠（日本大学）

M2- 上戸 慧太（明治大学） / 中島 広大（日本大学）

（以上が、「2024 年 U23 ナショナルチーム」）

オープン育成強化（国内強化合宿参加）

※評価レースに参加し、結果によって U23 ナショナルチームに選考する。）

M2- 田辺 翔万（日本大学） / 津志田 匠太郎（日本大学）

若崎 晴斗（富山国際大学） / 倉内 洋輝（富山国際大学）

○2024年U23ナショナルチーム選考の考え方

1. 原則各クルーの決勝レースタイムを出場種目での%IDTに変換し評価を行った。
2. ただし、今回の決勝レースではレースごとの気象状況にやや差異があり、すべての決勝レースの%IDTで一律の達成率以上での選考とする訳ではなく、上位決勝を選考の優先対象とした。
3. W1x %IDTを評価し、決勝B 浅井選手（仙台大学）を選考した。
その上で、浅井選手の%IDTを目安として87.5%以上を選考の一つの基準とし選考した。
4. M2・の「田辺 翔万選手（日本大学）/ 津志田 匠太郎選手（日本大学）（決勝B 86.64%）」と「若崎 晴斗選手（富山国際大学）/ 倉内 洋輝選手（富山国際大学）（決勝B 86.56%）」の2クルーは、87.5%に達していないが、「2024年強化方針」に示した通り「次世代強化・育成選手強化を行い、さらなるオープン種目、スウィープ種目の強化を図る」という観点から、SBS本戦後に引き続き行われる「3月第1次U23強化合宿」に招聘し、評価レースに参加、その結果からU23ナショナルチームへの選考対象とした。

以上